



宮崎駅東通線周辺地域 景観まちづくりニュース

2号

平成22年11月28日 第2回市民検討会を開催！ まちを歩いて、将来の姿をイメージしました。

今回は、宮崎市保健所研修室にて第 2 回市民検討会を開催しました。第 1 回で整理した「まちづくりの視点」を基に、宮崎駅東通線を 3 区間に分割し、区間ごとの班に分かれて「まち歩き」を行いました。班内では、班長・カメラマン・写真記録係等の役割分担を行い、現地で以下の作業を行いました。

- ①「今後も活かしていきたいもの」・「つなげていきたいもの」・「今後、改善したいもの」を発見し、ポラロイド写真に記録する。
- ②「まちがどのように変わるか」を現地で確認し、「将来イメージ」を想像する。

また、「まち歩き」にて、これから整備される道路の大きさや位置などを確認することで、将来の通りの姿を現地で実感できました。

保健所研修室に戻ってから、これらを各班で話し合いながら大きな地図に整理しました。

いつも何気なく通っているまちを、改めて景観に注意して歩くことで、たくさんのことに気づきました。当日話し合った結果は、次のページのとおりです。



■ 市民検討会の流れ ■

第1回 10月28日(金) 19:00～
「まちづくりの視点を探る」

●宮崎駅周辺のまちづくりの経緯の現状
●まちづくりの視点を探る

済

第2回 11月28日(日) 13:00～
「まちなみの魅力を共有する」

●魅力・残したいイメージなど現地で探る
●ゾーン特性や全体イメージを知る

今回

第3回 1月21日(金) 19:00～
「将来イメージとゾーニングを考える」

●将来イメージの検討と目標設定
●将来イメージから景観ルールを考える

第4回 2月中旬 「将来イメージからルールを考える」

●将来イメージから基本方針を考える
●景観ルールの方向性の設定

平成 23 年度以降 より具体的なルールづくり

■ 当日のプログラム

1. 開会・あいさつ

2. 前回の振り返り

3. グループ分け・自己紹介

4. まち歩きの説明

5. まち歩き (グループ作業)
休憩

6. まち歩きのまとめ
(グループ作業)

7. グループ発表・まとめ

8. 閉会

まち歩き → まとめ → 発表

まち歩きの中で気づいたことをメモしたものと撮影したポラロイド写真を、まとめ用の大きな地図に並べて整理しました。

また、通りやゾーンなどの『まとめり』を班で話し合い、想定される将来のイメージを整理し、それを使って、3つの班が代表で発表しました。

これらの成果を整理して、次回の市民検討会ではゾーン区分とそのイメージ、及び地区全体の将来イメージなどにつなげていきます。

●まち歩き

●まち歩きまとめ
(班で整理)

●発表とまとめ

A班：駅前通り

B班：既存住宅地区間

C班：海側区間

この水路を、きれいな水辺にしていきたいね。

宮崎らしい空間にしたい。

海の玄関口として洗練された街並みづくりが必要。

緑は多いが、花が少ない。

地域の人がお洒落に憩える空間づくりが必要。

【番外】11月5日の宮崎日日新聞に
今回の取り組みが掲載されました！

次回は、1月21日(金)
19:00～ 場所：穂公民館
『将来イメージと
ゾーニングを考える』

第1回のまちづくりの視点や第2回のまち歩きの成果を踏まえた、ゾーニングと路線全体の将来イメージを考えます。今後の街並みづくりに大きく関わってきますので、是非、ご参加ください！

〈お問合せ〉宮崎駅東通線周辺地域の
景観まちづくり市民検討会
事務局：宮崎市都市整備部 景観課 景観企画係
担当：藤本

TEL 21-1817 FAX 21-1816
E-mail 30keikan@city.miyazaki.miyazaki.jp